

12月定例会 一般会計補正予算など37議案可決

平成24年12月定例会は、12月4日から12月17日までの14日間の日程で開催されました。市長提出議案は、人事1件、専決1件、条例等31件、予算4件など計37件でした。このうち、第67号議案と第68号議案については、委員会付託を省略し表決の結果、全会一致で初日に同意、承認しました。第69号議案については、各常任委員会、予算審査特別委員会に付託して審査を行いました。一般質問では7名の議員が質問に立ち、当局の考えを質しました。定例会最終日の本会議において、各委員長報告を行った後、表決の結果、いずれも全会一致で、原案のとおり可決しました。同日、議員提出議案6件が上程され、表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。（10ページに議員提出議案を掲載しています。）また、第102号議案から第103号議案までの2議案が最終日に追加提案され、質疑を経て表決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。



市長の提案理由説明

集中改革プラン（改訂版）を断行している中において、市長及び副市長等の給与について、市長にあっては10%、副市長及び教育長においては5%減額している措置を、平成28年10月まで継続するものです。

審議した議案のおもなものは次のとおりです。

◎第70号議案・白石市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
◎第71号議案・白石市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部を改正する条例

◎第74号議案・白石市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例

小学校就学前までの入院及び通院、小学校就学後から中学校卒業相当の年齢までの入院に係る医療費の一部を助成している現行の制度を、平成25年度から通院に係る医療費の一部について、助成対象者を小学校卒業程度の年齢まで拡大するため、条例の一部を改正するものです。

◎第74号議案・白石市安全・安心まちづくり条例

市民の防犯意識の高揚を図りながら、市、市民、事業者及び防犯ボランティア団体等の役割を明らかにするとともに、市民が安全で安心して暮らすことができるまちづくりを目指すため、本条例を制定するものです。

◎第102号議案・財産の譲渡について

旧南中学校跡地については、これまで地域住民の運動広場として活用してきましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災以降、未利用地となっております。

このたび、地元企業から、太陽光発電事業及びキノコの生産に当該用地を活用したいとの申し出があり、計画内容を検討した結果、地元企業の支援及び雇用の創出、公共用地の有効活用並びに地域に密着した再生可能エネルギー戦略の促進等を考慮し、同社に土地・建物を譲渡いたしたく、地方自治法の規定に基づき、議会の議決を求めるものです。

予算

◎第99号議案・平成24年度白石市一般会計補正予算（第3号）

これまでの歳入歳出予算にそれぞれ1億5千890万2千円を追加し、予算総額を158億8千386万3千円とするものです。おもな内容は次のとおりです。

- 白石市住宅災害復旧等補助金 850万円
- 焼却灰保管等対策費 94万5千円
- 市道白石大平線側溝改良工事 450万円
- 障害者自立支援費 8千605万5千円
- 公立学校施設災害復旧事業 1千718万7千円
- 市役所本庁舎災害復旧工事 500万円